

一般財団法人 建設工学研究所

令和6年度 学術講演会

日 時 令和6年11月19日(火) 13時15分～16時50分

会 場 ラッセホール 2F ブランシュローズ

(神戸市中央区下山手通4-10-8) TEL 078-291-1117

交 通 JR・阪神「元町」駅から徒歩7分 地下鉄「県庁前」駅から徒歩5分

参加費 無 料

プログラム

司 会 業務執行理事 藤 田 一 郎

13:15 開会挨拶 代表理事 澁 谷 啓

13:20～14:20 高レベル放射性廃棄物の地層処分研究における
熱/水/力学連成挙動評価技術

神戸大学都市安全研究センター 准教授
研究員 高 山 裕 介

14:30～15:30 ため池整備における課題と課題解決に向けた取り組み

神戸大学大学院農学研究科 教授
澤 田 豊

15:40～16:40 神戸市におけるまちの基盤づくりについて
～見違えるまちの創出へ～

神戸市建設局長 小 松 恵 一

16:45 閉会挨拶 理 事 橘 伸 也

意見交換会(会費制)

17:15～ ラッセホール 2F ルージュローズ

司 会 研究支援室長 中 西 典 明

問 合 先

一般財団法人 建設工学研究所 事務局
〒657-0011 神戸市灘区鶴甲1丁目3番10号
TEL 078-851-1850 FAX 078-851-5454
E-mail: office@kensetsuk.or.jp
<http://www.kensetsuk.or.jp>

講演概要

1. 高レベル放射性廃棄物の地層処分研究における熱/水/力学連成挙動評価技術

高山 裕介

2050年のカーボンニュートラル達成に向けて原子力に対する期待が高まる一方、原子力発電により生じる高レベル放射性廃棄物の問題は避けては通れません。高レベル放射性廃棄物は、その危険性から人間と環境を保護するため、地下350m以深に地層処分することが検討されています。地層処分施設は、廃棄体であるガラス固化体、オーバーパック（金属容器）、緩衝材（ベントナイト）、岩盤といった多重のバリアで構成されています。地層処分施設を施工した後の数百年は、熱的作用（廃棄体の発熱）、水理学的作用（地下水の侵入）、力学的作用（地下水侵入によるベントナイトの膨潤など）が影響を及ぼしあう熱/水/力学連成現象が生じることで、施設の状態が大きく変化すると考えられています。そのため、施設の熱/水/力学連成挙動を評価する技術の開発が進められています。ここでは、日本における熱/水/力学連成挙動評価技術の開発に関する取り組みについてご紹介いたします。

2. ため池整備における課題と課題解決に向けた取り組み

澤田 豊

平成30年7月豪雨により、広島県などで多くの農業用ため池が決壊し、人的被害を含む甚大な被害が発生した。これを受けて、防災重点ため池の選定方法が見直され、全国で約15万ヶ所あるため池のうち5万ヶ所が防災重点ため池として指定された。こうした防災上重要なため池の改修工事を集中的かつ計画的に推進することを目的とした法律が制定され、現在、全国で急速にため池の改修工事が進められている。しかしながら、遮水材料不足や熟練工

不足など改修工事において様々な課題が現れている。本講演では、こうしたため池整備における課題を述べるとともに課題解決に向けた講演者の取り組みについて紹介する。特に近年施工実績が急増しているベントナイト系遮水シートを用いたため池堤体の設計手法と耐震性を有するプレキャストコンクリート製柔構造底樋の開発について詳しく紹介する。

3. 神戸市におけるまちの基盤づくりについて ～見違えるまちの創出へ～

小松 恵一

くらしを支えるまちの基盤は、道路・公園・河川、防災・下水道などの分野があり、適切な維持管理およびまちの魅力を向上させる取り組みを行う必要があります。神戸市では、海と山が育むグローバル貢献都市の実現に向けて、都心三宮や駅前空間、都市公園並びに王子公園・王子動物園等のリノベーションを引き続き推進していくとともに、SDGsへの取り組みとして、神戸が誇る豊かな森林や里山を次世代に継承していくための保全や活用などを積極的に展開していくことを目指しています。

本講演では、災害や社会情勢・環境の変化から市民の安心・安全な暮らしを守るため、神戸市で行っている、道路、公園、河川、下水道の強靱化や防災性の向上、良好な維持管理等、「まちの質」・「くらしの質」を重視した施策等についてご紹介いたします。

ラッセホール案内図

住 所 650-0004 神戸市中央区下山手通4-10-8

TEL 078-291-1117

■ 最寄駅から

- JR・阪神「元町」駅（東改札口）から徒歩7分
- 神戸市営地下鉄西神・山手線「県庁前」駅（東出口1）から5分

